

当事者・家族部会の 取り組み紹介

当事者・家族部会では、防災をきっかけとした障がい理解、地域との関係づくりに取り組みんでいます。

今回は、9月3日に実施された防災訓練に参加した障がい当事者の様子取材しました。

御坂町の八反田地区では、視覚障がいのある方、道場地区では、知的障がいのある児童が、初めて地域の防災訓練に参加しました。地区の方と民生委員による声かけや付き添いを受けながら、避難所までの避難を行いました。

どちらの地区も、「地区の繋がりの大切さを確認できた。継続して取り組みたい」との感想でした。また、継続して防災訓練へ参加している障がい当事者からは、地区の方や民生委員との交流が続いていること、昨年度製作された「災害時お手伝いバンドナ」のPR活動をしたことなど、積極的な地域での取り組みの様子が聞けました。

当事者家族部会では、これからもこのような取り組みを続けていきます。今後は、茶話会なども企画しますので、どなたでもお気軽にご参加いただきたいと思います。



障がい者基幹相談支援センターだより



■問合せ先

障がい者基幹相談支援センター
☎055(262)1274